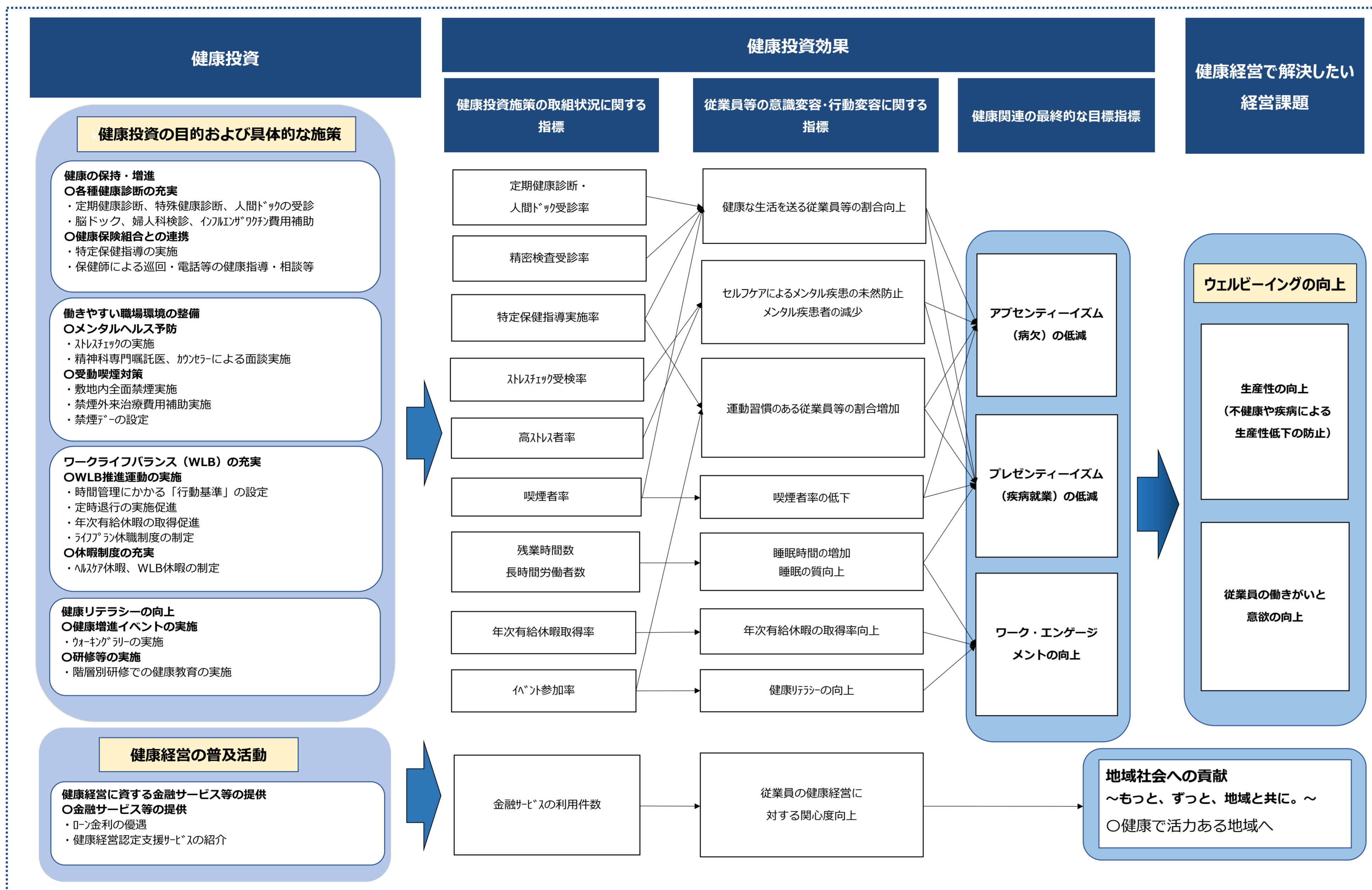


【戦略マップ】



七十七グループの人的資本経営への取組み

七十七グループにおける社内環境整備方針

七十七グループは、多様な人材が持てる力を最大限に発揮できる組織を目指し、円滑なコミュニケーションのもと心身ともに健康で安心して働くことができる「働きやすい職場環境」と、多様な価値観や強みを活かして生き生きと働くことができる「働きがいのある職場環境」の整備に取り組んでいます。

職場環境の整備 ～ウェルビーイングの推進～

当行では、ライフスタイルやライフステージに応じた柔軟な働き方や、心身ともに健康で安心して働くことができる職場環境の整備に取り組んでいます。

⇒健康経営の推進

従業員一人ひとりが心身ともに健康な状態でいきいきと仕事に取り組むことができるよう、2018年12月に「健康経営宣言」を策定し、健康保持・増進等健康経営への取組みを強化しています。

～七十七銀行健康経営宣言～

- 健康経営宣言

七十七銀行は、従業員の心身両面の健康保持・増進が、地域への貢献と当行の持続的な成長に重要であるとの考えのもと、従業員一人ひとりが心身ともに健康な状態でいきいきと仕事に取り組むことができる環境の整備に向けて、健康経営を推進してまいります。

また、健康経営の推進やワークライフバランスの実現などを通じた「人と企業の価値向上」への取組みにより、生産性とサービスの向上を図り、地方創生に貢献してまいります。
- 従業員の健康保持・増進に向けた主な取組み
 - 健康管理対策の強化
 - ・定期健康診断等の完全実施と制度充実
 - ・精密検査等の受診率および特定保健指導の実施率向上
 - 職場環境の改善
 - ・受動喫煙対策への取組み強化
 - ・総労働時間の短縮に向けた取組み強化
 - 健康管理に対する従業員の意識啓蒙
 - ・ストレスチェック結果に基づく、職場改善活動の実施
 - ・メンタルヘルスセミナーの実施

